

JFA第27回全日本U-15女子サッカー選手権大会

関西代表決定戦 兵庫県予選 開催要項

1. 名称 JFA第27回全日本U-15女子サッカー選手権大会 関西代表決定戦 兵庫県予選
2. 主催 一般社団法人 兵庫県サッカー協会
3. 主管 一般社団法人 兵庫県サッカー協会 女子委員会
4. 後援 株式会社 モルテン
5. 期日 2022年9月3日(土)、9月4日(日)、10日(土)、11日(日) 10月1日(土)
6. 会場 9月3日：三木防災公園第2陸上 9月4日：フットボールセンター明石
9月10日：播磨光都第1 9月11日：フットボールセンター明石
10月1日：播磨光都第1

7. 参加資格

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会に女子の種別で登録された加盟チームであること(単独チームとする)
- (2) 2022年度公益財団法人日本サッカー協会の女子および3種に登録を完了した女子選手で、2007年4月2日から2010年4月1日生まれの者(通称中学3年生～1年生)で上記のチームの大会参加申込書に登録された選手とする。
- (3) 主体となるチーム数が16名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を以下の条件より認める。
 - ①主体となるチーム及びその選手は、上記種別加盟登録、生年月日を満たしていること。
 - ②合同するチーム選手は上記生年月日を満たしていること。なお、選手所属チームの種別・種別区分を問わない。但し、本大会の予選を通して選手は他のチームでの参加(参加申し込み)していないこと。
 - ③合同チームとしての参加を一般社団法人兵庫県サッカー協会女子委員長が別途承認すること。
 - ④合同チームは、主たるチーム以外に3チームまでとし、登録できる人数は、18名までとする。
- (4) 外国籍選手は5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
- (5) 登録選手証 試合会場に登録選手証(写真付)を持参しない選手は、試合に出場することが出来ない。選手証とは、(公財)日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものである。

8. 大会形式

予選リーグを行い、決定トーナメントを行う。
優勝チームのみ県代表として、関西予選への出場権を得る。

9. 競技規則

本大会実施年度の財団法人日本サッカー協会競技規則による。

10. 競技会規定

- (1) ピッチサイズは原則 105m×68m
試合球はヴァンタツジョ 4900 ピンク 5号ボールとする。(F5A4900-P)
- (2) 競技者数：11名
交代要員の数：7名以内
交代できる数：7名以内(ただし後半の交代回数は3回以内とし、再出場不可)

- ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3名以内
- (3) テクニカルエリアは設置し、入ることができる役員数は6名以内とする。
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。指示を与えた後は所定の位置に戻らなければならない。
- (4) ①試合時間：予選リーグは60分（前・後半30分） インターバル原則10分とする。
準決勝・3位決定戦・決勝戦は80分（前・後半40分）、インターバル原則10分とする。
インターバルは前半終了から後半開始までとする。
- ②予選リーグは勝点（勝ち3点、引分け1点、負け0点）の多いチームで順位を決定する。
但し、勝点の合計が同一の場合は次の順序により順位を決定する。
（全試合の得失点差、 2.全試合の総得点数、 3.当該チーム間の対戦成績、 4.抽選）
準決勝、3位決定戦が同点の場合はPKにより勝敗を決定する。
決勝が同点の場合、20分（前・後半10分）インターバルなしの延長戦を行い、勝敗が決しない場合はPKにより決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分。延長戦のハーフタイムのインターバルはなし。PKに入る前のインターバル1分とする。
- ③アディショナルタイムの表示は行う。
毎試合、天候に関わらず飲水タイム又はクーリングブ레이크を取る。
「飲水」タイムは1分、クーリングブ레이크は90秒～3分間などで停止した空費時間はアディショナルタイムとして追加する。
- (5) マッチコミッショナーは競技開始60分前に実施し、メンバー表も60分前に3部提出。
- (6) 選手交代回数の制限
選手交代は後半の交代回数を3回までとする。（1回に複数人交代することは可能）
前半、ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。
延長戦に入った場合、後半に3回選手交代を行った場合でも選手交代を行うことができる。
（ただし交代枠が残されている場合に限る）
- (7) 審判は、予選リーグ、トーナメントの主審・副審は協会派遣とする。
審判は必ず審判服を着用し、ワッペンを付けること。
負傷者の対応：主審が認めた場合のみ最大2名までピッチへの入場が許可される。
- (8) ユニフォーム：大会実施年度の財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規程による。
- ①ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）については、正の他に副として、正と色彩（濃淡）が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。シャツの色彩は審判員が通常着用する色と明確に判別し得るものでなければならない。
- ②シャツの前・後面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。
- ③ユニフォームの色彩、背番号は参加申込締切日以後の変更は認めない。
- ④ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。尚、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。
- ⑤ユニフォームに他のチーム（各国代表・プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは着用出来ない。

11.懲罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できずそれ以降の処置については女子委員会で決定する。

- (2) 本大会期間中、異なる試合で警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において、順次消化する。ただし警告の累積による場合を除く。
- (4) 本大会の懲罰は、公益財団法人日本サッカー協会の懲罰規程に則り、大会委員会を設ける。
大会委員会で協議の上、最終的には(一社)兵庫県サッカー協会 女子委員会で決定する。

12.参加申込

(1) 1チームあたり36名(役員6名、選手30名までとする。)

30名の選手の中から、各試合の登録選手数は最大18名まで選出する。

- (2) 参加チームは、下記申込先にメールにて、参加申込み手続きを行うこととする。
- (3) エントリー締切日：**2022年8月5日(金) 必着** ※期日を過ぎた場合は参加を認めない。
- (4) 上記(2)の申込締切り日以降の申込み内容の変更は認めない。
- (4) 申込先

送付先アドレス E-mail : yu_sukelikesoccer@yahoo.co.jp HFA 女子U-15 担当 増井 悠介
CC で : kakigawa@h-albion.jp HFA 女子委員長柿川へ

大会担当増井・女子委員長柿川

13.大会参加料 30,000円とする(運営費、審判費、グラウンド代等に使用)

大会参加料は、下記の振込先に申込期限(8/5(金))までに、振込み完了厳守。

振込み先

三井住友銀行 神戸営業部 普通 NO.9073268

一般社団法人 兵庫県サッカー協会

※チーム名の前に大会名 “JFA U15女子サッカー選手権” と入力して入金してください

※入金後、必ず増井まで「振り込みました」とメールください。

14. 傷害等

試合会場では応急処置のみ主催者(主管サッカー協会を含む)の責任とする。参加者全員に各チームにて傷害保険に加入させること。

15. 表彰

- (1) 優勝・準優勝・第3位チームに表彰状を授与する
- (2) 優勝チームのみ県代表として、関西予選(10月)への出場権を得る

16.その他

- (1) メンバー、背番号等の変更・修正については、8/31(水)までに変更届を提出。それ以降は変更不可。
- (2) 張り番のユニフォームを使用する場合は、マッチミーティング時に、対戦相手・レフリー・マッチに申請して、確認したもの以外は認めない。
- (3) エントリー表、参加費のめ切に遅れた場合は棄権とする。
- (4) メンバーチェックやコロナウィルスによる健康チェックシートなどは必ず大人が行う。
記録担当が行う。大学生以下は認めない。
- (5) 出場チームは新型コロナウイルス感染症防止対策を実施すること。
チェックシート(チーム・指導者用)、チェックシート(チーム運営用)、健康チェックシートをマッチMT時に提出のこと。(提出なき場合は会場内には入ることは出来ない。)
- (6) コロナウィルス対策として、エントリーメンバー30名のチェックは行わず、
毎試合18名を4審・記録担当のチームがメンバーチェックを行う。

<申し送り事項>

• ベンチについて

ベンチ入りできるのは登録された役員 6 名と登録された 30 名の中から最大 18 名のみとする。
高校生以上がベンチに入る場合は役員として登録すること。それ以外は入ることを認めない。

• 天候に関わらず毎試合、飲水タイム又はクーリングブレイクは取ります。

• 試合の中断・再試合について

雷雨など気候の変化その他の理由で試合を行うことが困難な場合には、以下の処置を行う。

中断：困難な状態が回復するまで 30 分待ち、その後試合を続行する。

30 分待っても再開できない場合には協議する。

再試合：

①スコアはそのまま、残り時間を行う。

②前の試合の影響で試合ができなかった場合には、再試合に当てられた日に行う。

• マッチコミッショナーの設置（予定）

本大会において、マッチコミッショナーを配置することができる。

対象試合は準決勝及び決勝とする。

不測の事態により、マッチコミッショナーが配置できない場合及び試合会場に到着が困難な場合は会場責任者が代行することができる。なお代行可能な会場責任者は原則マッチコミッショナー有資格者とする。

• 関西大会日程（予定）

<1 回戦>	10月16日（日）
<2 回戦>	10月30日（日）
<準決勝>	11月 3日（木）
<決勝、3位決定戦>	11月 6日（日）

抽選会 月 日（ ）

参加チームによる抽選会を開催する。